

預金準備率引下げに関する政策委員会議長談

(昭和51年1月20日)

日本銀行は、本日、準備預金制度の準備率を別紙のとおり引下げ、来る2月1日から実施することとした。

本行としては、今回の措置が景気の着実な回復に必要な資金の供給を一層円滑化するとともに、これまでの金利低下傾向の促進にも資することを期待している。

以上

(別 紙)

預金準備率の変更について

(昭和51年2月1日実施)

1. 預金(外貨預金および非居住者自由円預金を除く)の残高についての準備率

| 指定金融機関 | 預金残高区分 | 準備率 | |
|------------------|-------------------------|-----------------|------------------------------------|
| 銀行、長期信用銀行、外国為替銀行 | 1兆5,000億円超 | 定期性預金 その他の預金 | 1.75%(0.25%引下げ) 3.00%(0.75%引下げ) |
| | 3,000億円超 1兆5,000億円以下 | 定期性預金 その他の預金 | 0.75%(0.25%引下げ) 1.75%(0.50%引下げ) |
| | 3,000億円以下 | 定期性預金 その他の預金 | 0.25%(据置) 0.75%(0.25%引下げ) |
| 相互銀行、信用金庫 | 3,000億円超 | 定期性預金 その他の預金 | 0.25%(据置) 0.75%(0.25%引下げ) |
| | 500億円超 3,000億円以下 | 定期性預金 その他の預金 | 0.25%(据置) 0.75%(0.25%引下げ) |
| 農林中央金庫 | | 定期性預金 その他の預金 | 0.25%(据置) 0.75%(0.25%引下げ) |

2. 債券の残高についての長期信用銀行および外国為替銀行の準備率

0.25%(0.25%引下げ)

3. 金銭信託(貸付信託を含む)元本の残高についての準備率

0.25%(0.25%引下げ)

以上